

第 51 期

決 算 報 告 書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月 31日

澁澤ファシリティーズ株式会社

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	200,576	流動負債	86,984
現金	525	営業未払金	61,351
預金	78,006	前受金	1,772
取引先未収金	116,185	預り金	4,405
取引先立替金	42	未払法人税等	9,343
前払費用	2,048	賞与引当金	8,306
その他	17	その他	1,804
繰延税金資産	3,751		
固定資産	356,426	固定負債	33,486
有形固定資産	45,372	長期預り金	1,190
建物	36,340	退職給付引当金	22,393
構築物	3,612	長期繰延税金負債	9,903
器具備品	613		
車両運搬具	1		
土地	4,805	負債合計	120,470
無形固定資産	678	(純資産の部)	
施設利用権	609	株主資本	402,001
ソフトウェア	68	資本金	20,000
投資その他の資産	310,375	利益剰余金	382,001
投資有価証券	83,387	利益準備金	5,000
関係会社株式	216,606	その他利益剰余金	377,001
その他	10,382	別途積立金	136,300
		繰越利益剰余金	240,701
		評価・換算等差額等	34,531
		その他有価証券評価差額金	34,531
		純資産の部合計	436,532
資産合計	557,003	負債及び純資産合計	557,003

(注)

- | | |
|----------------|----------------------------|
| 1. 固定資産減価償却累計額 | 61,841 千円 |
| 2. 長期繰延税金資産 | 8,587 千円 |
| 3. 長期繰延税金負債 | 18,491 千円 (相殺後金額 9,903 千円) |

注 記 表

(重要な会計方針に係る事項)

1. 有価証券の評価基準および評価方法
 - ・ 関係会社株式・・・移動平均法による原価法によっています。
 - ・ 時価のあるもの・・・期末日の市場価格による時価法によっています。
2. 棚卸資産の評価基準および評価方法
個別法による原価法を採用しています。
3. 固定資産の減価償却の方法
 - ・ 有形固定資産（リース資産を除く）・・・定率法により償却しています。
ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物
附属設備及び構築物については、定額法によっ
ております。
 - ・ 無形固定資産（リース資産を除く）・・・定額法により償却しています。
4. 引当金の計上基準
 - ・ 賞与引当金・・・従業員賞与の支給に備えるため、当期に負担すべき支給見込額を計上
しています。
 - ・ 退職給付引当金・・・従業員の退職給付に備えるため、自己都合退職による期末要支給額
を計上しています。
5. 消費税等の会計処理は、税抜き方式によっています。

(貸借対照表に関する注記)

- | | |
|------------------------|-----------|
| 1. 有形固定資産の減価償却累計額 | 61,841 千円 |
| 2. 関係会社に対する金銭債権および金銭債務 | |
| ①短期金銭債権 | 91,094 千円 |
| ②短期金銭債務 | 740 千円 |

(株主資本等変動計算書に関する注記)

当事業年度末日における発行済株式数・・・普通株式 32,000 株
当事業年度末日における資本金の額・・・・・・・・・・20,000 千円

(1 株当たり情報に関する注記)

1 株当たり純資産額	13,641 円 64 銭
1 株当たり当期純利益	1,063 円 15 銭

(その他)

貸借対照表、損益計算書及びその他業績関係諸表は、表示単位未満の端数を切捨てとし、また百分比につきましては、表示単位未満の端数を四捨五入して表示しています。

以 上